# 印刷物仕様書

発注番号:2024022

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 品名 | 令和7年度鳥取市水道事業・工業用水道事業会計予算書 | 印刷方法 | ◉ オフセット ○ 指定無し<br>○ その他 ( ) | 担当課(室) | 総務課 |
| | | | | 担当者 | 南口 |
| 数量 | 170 ○ 枚 ○ 冊 ◉ 部 | | | 外線番号 | 0857-53-7913 |
| 印刷物種類 | ○ ポスター ○ チラシ ○ 封筒 ○ リーフレット ◉ 冊子 ○ シール ○ 賞状 ○ 用紙 ( )<br>○ 電算用 ○ その他 ( ) | | | | |
| 規格 | A4判 (たて mm × よこ mm) | | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 入稿形態<br>☑ データ渡し | 使用OS | ☑ ウィンドウズ ☐ マッキントッシュ ☐ その他 ( ) | |
| | 使用ソフト | ☐ ワード ( ) ☐ エクセル ( ) ☐ ページメーカー ( )<br>☐ 一太郎 ( ) ☐ 花子 ( ) ☐ イラストレーター ( )<br>☐ インデザイン ( ) ☐ フォトショップ ( ) ☑ その他 ( アクロバット ) | |
| | メディア | ☐ FD ☐ CD ☐ MO ☑ その他 ( Eメールで送信 ) | |
| 入稿形態<br>☐ 生原稿 | 原稿 | ☐ 生原稿 ( 枚) | |
| 入稿形態<br>(共通) | 原稿 | ○ 完了原稿 | 版下作成者 |
| | | ◉ 未了原稿 | ☐ イラスト ☐ 原稿無し ( 点) ☐ 原画 ( 点) ☐ データ ( 点)<br>☐ 書き起し ( 点) ☐ トレース ( 点) |
| | | | ☐ 写真 ☐ 原稿無し ( 点) ☐ ポジ ( 点) ☐ データ ( 点)<br>☐ 紙焼 ( 点) ☐ ネガ ( 点) |
| | | | ☑ デザイン ①文字主体 フォント、ポイント数、罫線、余白等の体裁を整えること。<br>②図表主体 フォント、ポイント数、罫線、余白等の体裁を整えること。<br>③ページ フォント、ポイント数等の体制を整えること。 |

| 印刷用紙等 | 台割 | 頁数(頁) | 指定事項 | 用紙銘柄 | 斤量(Kg) | 刷色数 | グリーン購入 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ☑ 表紙 | 4 | | 白:上質紙 | 135 | 表 1 | ○ に該当する<br>☐ Rマーク要 |
| | ☑ 本文 | 28 | | 白:上質紙 | 70 | 表 1/裏 1 | |
| | ☑ 仕切り | 4 | | 浅黄:色上質紙 | | 表 1 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | ○ に該当しない |
| | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 製本 | ☑ 無線綴 | ☐ 中綴 | ☐ あじろ綴 | ☐ 糸かがり | ☐ くるみ | ☐ のり付け |
| | ☐ 2つ折 ( ) | ☐ 3つ折 ( ) | ☐ 観音 ( ) | ☐ 穴あけ 穴 | | |
| | ☐ 天のり 枚/冊 | ☐ 複写 枚 組/冊 | ☐ その他 ( ) | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 校正 | 文字校正 | 2 回 | 色校正 | ◉ 無 ○ 本紙 ( 回) ○ 簡易 ( 回) | ゲラ刷り部数 | |
| 特記事項 | ・「令和6年度鳥取市水道事業・工業用水道事業会計予算書」を参考に作成すること。<br>・見本の閲覧は見積書提出日の午後3時までとする。(水道局総務課へ)<br>・原稿及び仕様書において不明な箇所がある場合は、水道局と協議を行うこととする。<br>・構成・レイアウトによる若干のページ増減については、契約金額の変更は行わない。<br>・製本分と印刷原稿データをPDFファイル化したものを併せて納品すること。 | | | | | | |
| 納入期限 | 令和7年1月31日(金) | | | 納入場所 | 鳥取市水道局総務課 | | |

*グリーン購入調達方針における判断基準、配慮事項

[判断基準] ①古紙配合率に係る判断基準については、当面の間、適用しない。
ただし、できるだけ環境への負荷の少ない用紙(原材料として「古紙パルプ」と「環境に配慮したバージンパルプ」の使用比率の合計が高い製品)を使用すること。

②非塗工紙は、白色度70%程度以下であること。
③塗工紙は塗工量が両面で30g/㎡以下であること。④再生利用しにくい加工が施されていないこと。
⑤オフセット印刷については、芳香族成分が1%以下の溶剤(動植物油系などの溶剤を含む)のみを用いる印刷用インキを使用していること。

[配慮事項] ①表紙の表面加工等への有害物質の発生原因となる物質の使用を制御していること。
②古紙再生の阻害要因となる物質の使用を制御していること。